

工藤篤子メールマガジン 115号

2007.11.22 ●Make Us One ●証し

大阪は日曜の夜から急に寒くなりました。風邪をひいておられる方が多くなってきましたが、皆さまはお元気でしょうか？私は健康も守られ、これまでのコンサートを主の導きのうちに、賛美し、証しすることが出来ました。皆様のお祈りに、心から感謝しています。

この11月は、さまざまな素晴らしい出会いがありました。数年前の私のコンサートで信仰に導かれ、その後も主とともに歩んでいると報告してくださった方、ヨーロッパ・キリスト者の集いで一緒にさせていただいた方々・・・そして、その時共に祈ったひとりの女性が、今は、日本に戻り、賛美伝道に導かれていると報告してくださいました。



ところで、出版本「賛美のこころ」は、多くの反響をいただいています。AKMM ミニストリーズにご注文される方には、サインを入れた本をお送りさせていただきますので、事務局の電話.06-6226-1334、Fax 06-6226-1336、あるいは、メルマガ専用 E-Mail: akmm@socj.org までご連絡ください。

(写真: 11月4日大阪のぞみ教会コンサートにて、会場の皆さんと Make Us One を賛美しているところ)

●Make Us One

11月11日の広畑キリスト教会主催のコンサートでのことです。アンコールの「神だけが」を歌った後、是非もう一曲、という要望がありました。一瞬何を歌おうかと迷った末、会場の皆さんと、Make Us One を賛美してしめくらせていただくことにしました。Make us one は、メルマガにも何度か紹介させていただいた Brooklyn Tabernacle で生まれた賛美歌で、今年の「ヨーロッパ・キリスト者の集い」のテーマソングになった歌です。



コンサート後、本のサインを求めて来られた方が、何と、「あの、実は、Make Us One の日本語は、私が訳したものなんです。今日、Make us one が聴けるなんて、驚くと同時に感動しました。」とおっしゃってこられたのです！

その女性は、東京にお住まいの熊谷美香さんとおっしゃる方で、主の導きによって、日本語に訳されたとのことでした。その訳が、ゴスペル・シンガーMEG&KOJIさんのCDアルバム、「Come On , Everybody」に収録されていることも教えてくださいました。

実は、私は、ある日、Make Us One の日本語訳を、偶然あるブログで見つけたのですが、そこには、訳者のことに関しては何も書かれていませんでした。そして主は、予定外で Make Us One を歌った日に、この歌を日本語に訳した方に巡り合わせてくださったのです。

今日は、さっそく皆さんに、熊谷美香さんが訳された、Make Us One の日本語をご紹介します。

主にあって ひとつ
きよいみたまで ひとつ
主の愛が いま流れ
主とひとつ

(写真: Make Us One の訳者とは知らずに、熊谷さんが買ってくださった本にサインしているところ。写真は、AKMM スタッフが偶然写したもの)

●証し

コンサートでは、毎回、同じ救いの証しをさせていただいています。以前、「毎回同じ証しをして、マンネリ化しませんか？」と聞かれたことがあります。私も同じ証しばかりしていると、いつかマンネリ化してしまう時が来るのではないかと思った時もあります。



しかし、この7年間を振り返ってみると、賛美伝道の中で証しを繰り返すことによってマンネリ化したことは決してありませんでした。逆に、証しをさせていただくことによって、自分がどのようなところから救われたのかをいつも確認させていただき、イエス様の尊い犠牲と、神の愛が、私の内側に深く刻まれてゆくようになりました。

一見同じ救いの証しですが、時とともにその証しは微妙に変化してきました。私たちは、過去を今ある目で見えるものです。ですから、私の過去も、内側で少しずつ変化してきたことを覚えるのです。

その証しの変化の中で思わされていることは、自分自身の中で、絶え間ない癒しと解放があることです。ある時点で「完全に癒された」と思っても、それは実はまだ癒しの途上にあるのであり、時とともにさらに深く癒されてゆくのを覚えるようになりました。また、過去の罪や、肉を縛っていたものか

らも、主の許された中で起こる諸問題や困難という試みを通して、さらに解放されてきたことを実感するようになりました。

face to face、どのような時にも主を見上げて歩むとき、土の器にしかすぎない私たちに御自身の光を照らしてください。そして私たちを造りかえ、栄光から栄光へと進ませてくださることを覚え、その測り知れない大きな主の恵みに、感謝に絶えない日々を過ごさせていただいています。

しかし、人が主に向くなら、そのおおいを取り除かれるのです。主は御霊です。そして、主の御霊のあるところには自由があります。私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(II コリント 3:16-18)

●11月、12月のコンサートのために、そしてこの者の霊性と健康が守られますよう、お祈りください。

11月25日(日) 所沢福音キリスト教会 白いチャペルのコンサート 14:00~15:30 連絡先:教会
04-2949-8314

12月 1日(土) 河内長野教会 クリスマスコンサート 18:30~ 連絡先:中辻さん 072-152-2973

12月 3日(月) ミッション「宣教の声」プレイズ・ワーシップ 18:30~ 北浜スクエア 9F 連絡先:
06-6226-1334

12月 9日(日) インマヌエル仙台キリスト教会 クリスマス・コンサート

仙台市青年文化会館センターホール 礼拝 10:30、コンサート 15:00~ 連絡先:教会
022-274-0624

12月14日(金) 新潟、敬和学園 クリスマス礼拝コンサート 10:50~

12月19日(水) 一麦西宮教会キャンドルサービス 19:00~21:00 連絡先:教会、神部先生
0798-64-5101

12月22日(土) 旭川福音教会クリスマス・コンサート 18:00~ 連絡先:教会 0166-32-6348

12月24日(月) 札幌聖書キリスト教会「クリスマスコンサート」 15:00~17:00 連絡先:教会
011-874-6697

寒さが増し加わるこの頃、皆様の体と心が主にあって守られますよう、心からお祈りしています。主の祝福とご愛が、皆様とともにありますように！

工藤篤子